

## 大会プログラム (2019 年度前半期)

## 第6回関東支部大会 プログラム

大会テーマ：グローバル・マインドを育てる異文化体験の試み～東京都英語村で考える～

開催日：2019年6月9日（日）

開催場所：東京都英語村（TGG=TOKYO GLOBAL GATEWAY）

プログラム：

10:00-10:25 関東支部総会

10:30-10:45 開会挨拶 加藤 俊一（本学会関東支部長、中央大学）、織田 信雄（株式会社 TOKYO GLOBAL GATEWAY 代表取締役社長 CEO）、勝又 美智雄（本学会会長）

10:50-11:50 基調講演

(1)「TGGの目指すグローバル人材育成教育」

谷口 正一郎（株式会社 TOKYO GLOBAL GATEWAY 取締役統括本部長）

(2)「大学教育における TGG 活用の試み」中

村 竜哉（拓殖大学商学部長）

11:50-12:10 出展企業によるプレゼンテーション

12:20-14:40 昼食+TGG内覧ツアー+デモ研修

14:50-16:05 教育連携企画「中高生が参加する教育連携の試み：僕たちは、こうして異文化を乗り越える」

【参加校】

高校：拓殖大学第一高等学校、中央大学附属高等学校、桐蔭学園高等学校（女子チーム）桐蔭学園高等学校（男子チーム）

大学：成蹊大学、拓殖大学、千葉大学、中央大学

14:50-16:05 異文化教育に関する一般・招待発表

「英語体験プログラムが「コミュニケーション不安」に及ぼす影響－東京都英語村（TGG）における調査から－」長尾 素子（拓殖大学）、小西 由樹子（早稲田大学研究FBセンター）

「桐蔭英語村－小学生から大学生・社会人まで利用する学園内のグローバル環境－」岡田 俊恵（桐蔭英語村名誉村長・桐蔭横浜大学教授）

「留学準備における日本事情教育の重要性を検討するための基礎調査」足立 恭則（東洋英和女学院大学准教授）

「世界で1つだけの部活－アイアーン沖尚－「5年後、10年後に役立つ力」を育てる部活」上野 浩司（沖縄尚学高等学校）

「大学を拠点としたホリデーカード交換プロジェクト－短大生ファシリテーターと小学生との国際協働学習」栗田 智子（実践女子大学短期大学部）

「学内外での学びを学生主体による高大連携の形式で地域社会に還元する施策提案－児童向けの国際協力のハンドブック作成を通じて地域の児童とのコミュニティの形成を高大連携の形式で実施する取り組みの提案から－」大口 真史（名城大学外国語学部 2 年）、アーナンダ・クマーラ（名城大学外国語学部教授）

「学びを深める異文化理解研修－教員研修での実践を例に」吉野 康子（順天堂大学）、東郷 多津（京都ノートルダム女子大学）

「グローバルに活躍する技術者を育成するための海外研修」塚崎 香織 (鹿児島工業高等専門学校)

「米国オハイオ州の教育機関における日本プログラム一元 JET プログラム (The Japan Exchange & Teaching Program) 参加者による貢献」 越野 圭美 (防衛大学校)

16:20-17:35 シンポジウム「これからの異文化体験教育のあり方について」

モデレーター：勝又 美智雄 (本学会会長)  
 シンポジスト：嶋津 幸樹 (タクトピア株式会社 英語教育事業ディレクター)、馬越 恵美子 (桜美林大学副学長・教授、異文化経営学会会長)、森山 たつを (株式会社スパイスアップ・アカデミア代表取締役社長)

17:40-17:45 閉会挨拶 小野 博 (本学会理事長)

18:00-19:30 情報交換会

## 第6回九州支部大会 プログラム

大会テーマ：地域から世界を視野に：地方大学のグローバル人材育成の実例検証

開催日：2019年8月3日 (土)

開催場所：宮崎大学 (宮崎大学木花キャンパス)  
 プログラム：

12:40-12:45 開会式・会場校挨拶 水光 正仁 (宮崎大学 副学長・研究担当理事)

12:45-13:30 基調講演「世界を視野に地域から始めよう 私の研究人生の紹介」水光 正仁 (宮崎大学 副学長・研究担当理事)

13:40-14:30 パネルトーク「私を変えた！海外での様々な活動発表」

モデレーター：明石 良 (宮崎大学 副学長・機能強化推進担当)

パネリスト：「トビタテ！留学 JAPAN」で海外渡航した宮崎県内の学生3名

14:30-14:50 休憩・移動

14:50-16:10 一般発表・学生発表

「正課外活動を包含する異文化間教育の試み：佐賀大学の事例を中心に」山田 直子 (佐賀大学)

「英語力を超える語彙を表示する多読アシストシステムの開発」小野 博 (西九州大学)、吉村 賢治 (福岡大学)、乙武 北斗 (福岡大学)、青柳 達也 (佐賀女子短期大学)

「多読アシストシステムの教材作成方法」佐々木 有紀 (福岡大学)、青柳 達也 (佐賀女子短期大学)、園田 ニコル (西九州大学)、小野 博 (西九州大学)

「グローバル時代における離島の教育課題：喜界島の事例」内田 富男 (明星大学)

「グローバル対応力養成の考察 (楽天の「二重疎外者」従業員をてがかりに)」高松 侑矢 (九州共立大学)

「English Education for Regional-community Globalization and Cultivating Global Human Resources」Amy Hombu (University of Miyazaki)・Mihoko Fukushima (University of Miyazaki)

「課外活動として英語学習に取り組む理系学生の傾向から見えるグローバル教育支援に関する一考察」川崎 典子 (宮崎大学)

「学生主体の学びを中心にしたグローバル人材育成への試み～少人数講義のメリットと課題点～」松原 大修 (名城大学)

16:10-16:25 休憩・移動

16:25-16:35 閉会式・会長挨拶 勝又美智雄 (本学会会長)

18:30-20:30 情報交換会

大会プログラムは、グローバル人材育成教育学会ウェブページより転載 (2019年9月14日)

URL : <http://www.j-agce.org/>